



TSUBAKI

つばき

No. 31
2021

松江商工会議所女性会



松江商工会議所 会頭
田部長右衛門

ごあいさつ

昨年からの新型コロナウイルス感染症の拡大は、誰もが予想だにしなかった未曾有の緊急事態となり、企業経営にも多大な悪影響を及ぼしています。

このような中、国や島根県、松江市においては様々な緊急経済対策や公衆衛生措置などが矢継ぎ早に打ち出され、松江商工会議所としても当初の事業計画を弾力的に運用し、見直しを図りながら事業を進めてまいりました。

国・県・市の経済対策の活用支援や、激増する「融資」への対応、また独自の事業として「松江GENKI夜市」、「まつえウチメシグルメ」、「お得に宴会キャンペーン」などの事業も展開したほか、リモートワークへの対応支援など、現下のコロナ禍とアフターコロナを見据えた様々な事業所支援を行ってきたところであります。コロナ禍において、すべてを中止・延期するということではなく、どのようにしたらこれまでどおりできるか、抗菌対策や衛生対策をしながら経済の回復にもっていかねばならないと考えております。

一方で、本年度から推進する5か年計画「第2次中期行動計画」に基づき、事業承継・スタートアップ支援に加え、「駅前周辺開発」「中心市街地活性化」「文化歴史を活用したまちづくり」「水辺の活用」といったまちづくり、中海・宍道湖・大山圏域の広域連携事業など、取り組むべきことが山ほどあります。

都市機能を持つ個性・特色ある総合的なまちづくり、産業や観光の振興、商工会議所のイノベーションの推進、これらの実現に向け、商工会議所会員の皆様、新しい体制となった松江市をはじめとする行政や地元経済団体、他地域の商工会議所等とも連携し役職員一丸となって取り組んでまいる所存です。

もちろん、女性会の皆様からの心強いお力添えも必要です。皆様には、どうか今まで以上に強力なご支援、ご協力を賜われますようお願い申し上げます。



松江商工会議所女性会 会長
原田美穂子

当たり前に感謝

コロナウイルスに人類が、ここまで苦しめられることになるとは誰が想像していたでしょうか。会員の方々も相当なご苦勞をなさっておられることと拝察致します。

女性会としましても例年通りの事業が出来ず、大変残念でした。それでも出来る事を、出来る時に、出来るような形でいこうと理事会で知恵を出しあってやってまいりました。助成金を使つてのバスでの研修ツアーや女性会の会員事業所のみで使える商品券エールチケットの発売など、ご参加いただき、ありがとうございます。

コロナ禍の中であらためて気付いたこと。

今までは普通に出来て当たり前だったことが、出来なくなった時にしみじみ感じたありがたさではないでしょうか。人と会って話すことの大切さ、コミュニケーションで得られる沢山のこと、それが無いことでどれだけのストレスを感じるか。特に、女性は会ってしゃべってストレス発散していますので、本当にこの時期は、辛く苦しい日々です。早く普通に帰れることを望むばかりです。

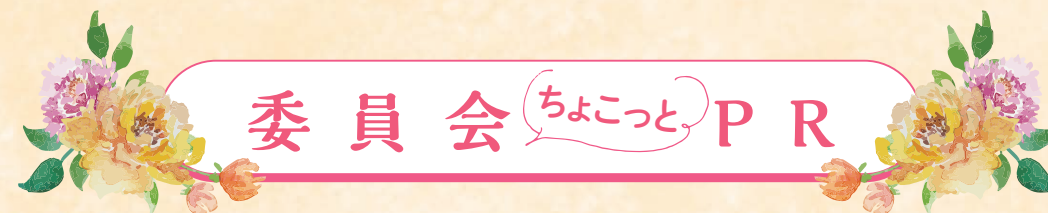
私ごとですが、今介助して頂かないと出来ないことが増え、普通に出来るありがたさを痛感しております。出来ているときには、当然と気にもしていなかったことですが、出来なくなって初めてわかることばかり。そして何より助けて頂けることのありがたさ、私の立場に思いを馳せての思いやりの気持ちにどれだけ感謝していることでしょう。

無くしてわかるありがたさ、といいますが、本当にそう思います。

コロナ対策も、周りの人を思いやる、この思いやりがとても重要なキーワードになるのではないのでしょうか。

互いに思いやりながら、女性会らしい活動をしていけたら、と思っております。

今後ともご支援ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



総務委員会

ゴールデンウィークの一日を使い「まつえ和装の日」を開催しています。観光客様、市民の皆様をお茶とお菓子でお迎えし、和装に変身して街歩きをお楽しみいただきます。様々な事業が延期・中止となりましたが、次年度も全会員心をひとつに活動してまいります。尚、年間通して会員増強キャンペーンを展開しております。



交流委員会

「観月会」と「新年会」が主な事業です。観月会は旧暦満月の夜、夏の猛暑を過ぎ秋の風情を満喫できる行事です。新年会は会頭様はじめご来賓の皆様をお迎えして趣向を凝らした内容でにぎやかに楽しく開催します。長年の経験と、一人一人のパワーを集結し、準備は大変ですが、達成感はひとしおです。



事業委員会

例年のセミナーも今年度は研修会形式ではなく、感染症防止対策を施したバスを利用し「吉田町たたらの里を巡るバスツアー」を企画しました。新しいことにチャレンジできるチャンスととらえ、知恵を絞って女性会らしく笑顔で前向きに元気に活動したいと思います。



広報委員会

会報誌「つばき」発刊、「ホームページ」及び「しょほう女性会だより」運営、「理事会だより」校正、「ひとり一品運動」、「使用済切手の収集」、「行事の時のカメラマン」、「その他PR活動」と、活躍の場が盛りだくさんです。予定通りとならない中、会員の皆様には臨機応変にご協力いただき感謝申し上げます。



主 な 年 間 活 動

5月28日 定時総会

女性会始まって以来、初の書面審議による総会となりました。議案はすべて承認され、新しい体制で新年度がスタートいたしました。



11月5日～1月31日 プレミアム商品券「女性会エールチケット」



事業活動が中止となり、活動費を何かに活用できればとの思いから、女性会の会員事業所の皆様の相互扶助と機運醸成を図ることを目的とした「女性会エールチケット」を発行しました。少しでも元気を届けられるようにと、多くの会員が購入し、年末年始に利用しました。



7月30日 ひとり一品運動

例年11月の事業ですが、今年度は7月に実施いたしました。会員の皆様より食品・日用品など300個もの品々をお寄せいただき、松江市社会福祉協議会様へ寄贈いたしました。コロナ禍により生活に困窮されたご家庭の支援に役立てられました。



2月2日 新年賀詞交換会



2月理事会で新年会に代わる賀詞交換会を行いました。木村委員長による丑年にまつわるお話に続き原田会長より年女7名を代表して片寄委員長に杉原会員特製のお祝いの色紙が贈呈されました。



※撮影時のみマスクを外しました

9月11日 スキルアップセミナー「吉田町たたらの里を巡るバスツアー」



感染防止対策のため、2人席に1人でゆったりと、バス2台に分乗し、マスク、消毒、検温、ソーシャルディスタンス、大声で話さない等、例年とは勝手が違いましたが、終始和やかなツアーでした。普段は非公開の田部家も見学させていただきました。



2月5日 使用済切手のお届け



皆様のご協力により今年度もたくさんの切手が集まりました。「お役に立ちますように」と願いを込めて、今年度収集担当の出雲商工会議所女性会様に2月5日に発送いたしました。



※撮影時のみマスクを外しました

10月23日 全国商工会議所女性会連合会倉敷総会



「ここから広げようSDGsの取組みを ～歴史の薫る文化と産業の街 倉敷から～」をテーマに初のオンライン形式による総会が開催されました。コロナ禍の中、久しぶりに会員同土顔を合わせ、また一緒に頑張っていこうと気持ちをあらたにしました。



※撮影時のみマスクを外しました

3月8日 例会 古瀬名誉会頭の講演



「地域に対する愛情と情熱とは ～リージョナルバンカーとしての半生～」と題し、コロナ禍において元気が湧き出るとご講話を拝聴いたしました。今年度初の例会に会場のあちらこちらで笑顔の花が咲きました。



コロナ禍の様々な取組 ～ 会員の声より ～



- 写真館にとって、成人式、卒業式、結婚式の3大イベントの中止は大打撃でした。

しかし、私たちは商い人、止まってはいけな
いと、皆で考えました。スタジオの中で「人前結
婚式」を無料企画して若い二人を祝福しよう大作
戦!! 早速、4人のスタッフで会場作りをして、
入場、指輪交換、誓いの言葉等、司会も引き受け
てリハーサルを重ねました。

そして結婚式

ご両親へ感動のサプライズあり、赤ちゃんの参加
もあり涙と笑顔で回を重ね、今では私たちのほう
が元気を頂いています。

新郎新婦からは、「スタジオで結婚式?」と思い
ましたがコロナ禍で結婚式が挙げられず入籍だけ

でいいのかなと悩んでいたけど、これで安心しま
した。」と喜んで頂きました。

連日のコロナニュースで心痛む毎日ですが知恵を
絞ると少しずつでも売上になり、スタッフの自信
にも繋がるという事がわかりました。

- 売上げが激減する中、全社員に会社の現状を細か
く説明したことで信頼関係が更に深まり、共に乗
り越えている最中です。
- 感染予防対策の基本を徹底することが、お客様の
信用につながります。ネームプレートに今朝の体
温〇〇なんて書いてあると安心と微笑みのもとに
なります。

年間行事一覧

Annual Events

令和2年

- 5月28日 令和2年度定時総会(書面審議)
- 6月5日 商工神社例祭(松江商工神社)
- 7月1日 全国商工会議所女性会連合会合同委員会・理事会(オンライン)
- 7月29日 中国地方商工会議所女性会連合会総会(書面審議)
- 8月14日 島根県商工会議所女性会連合会総会(書面審議)
- 9月11日 スキルアップセミナー「吉田町たたらの里を巡るバスツアー」

令和3年

- 3月8日 例会
- 3月10日 全国商工会議所女性会連合会合同委員会・理事会(オンライン)
- 3月25日 島根県商工会議所女性会連合会資質向上研修会

会 員 募 集

松江商工会議所女性会であなたのパワーを発揮してみませんか。
今、時代は「女性の時代」に入り、あなたの新しい発想が活かされ
る時代です。

- 入会資格 松江商工会議所の会員企業の女性経営者および同会員
企業の経営に従事する女性で本会の趣旨に賛同する方。
- 会 費 年会費 15,000円
- 主な事業 各種講習会、座談会、勉強会等による知識の向上
会員相互の親睦ならびに経営団体との連携
各地商工会議所女性会との連絡交流
松江商工会議所(親会)事業への協力

新入会員のひとこと

＼ 私ってこんな人! ／

- 田 中 みゆき (株)さんびる
「自然散策・ドライブ・コーヒーの香りでまったり……」
- 堀 川 侑 里
(社福)桑友 松江障害者就業・生活支援センターぶらす
「御朱印集め、はじめました!」
- 石 橋 涼 子
中国電力(株)島根原子力本部地域共生部
「よく泣き、よく笑います。」
- 永 江 美 紀 (株)永江製粉
「自然の写真を撮るのが好きです。」
- 桑 谷 理 恵 (株)松江エクセルホテル東急
「お酒と温泉と旅行が大好きです。」

どうぞよろしくお願いいたします



編集後記

ラファディオ・ハーンの著書「日本の面影」に当
時コレラが世界で流行し、松江でも学校の閉鎖、
消毒が行われていたとあります。日本が急速に近
代化することへの危機感をもっていたハーンです
が、古の面影に満ちた松江での市井の人々との交
流はとても心に響くものであったようです。時代の
変化を前にした今こそ、ハーンが感じていたように
人と人の心の交流を大切にしたいと思わずにい
られません。

春を待ち、厳しい寒さに耐えて咲き続けるツバキ
の強い生命力。ただ一輪でもその存在を強く主張
するツバキ。そんなツバキたちを描いてみました。

足立 順子



ホームページをごらん下さいね

松江商工会議所女性会

検索